

令和5年度 学校評価 学校関係者評価書（1～3学期）

1 学校の重点目標

○ 開かれた学校、特色ある教育活動の推進	○ 学力向上（授業力向上と補充指導、家庭学習の徹底）
○ 基本的な生活習慣の確立	○ たくましい体力・気力・忍耐力の育成
○ 礼儀正しい学校生活の徹底	

2 課題と改善策

（4段階評価 4・3・2・1）

対象	評価内容及び評価の着眼点	評価	所見・感想
開かれた学校、特色ある教育活動の推進	1 チーム力を生かした学校経営や人権尊重の視点に立った学級経営を行い、学校経営・学級経営の充実を図っているか。 (1) 学校の経営方針や指導方針が分かりやすいか。 (2) 学校の情報等が分かりやすく伝えられているか。 (3) 諸課題に対して、組織で対応・解決にあたっているか。 (4) 人権を尊重した学校経営・学級経営がなされているか。	3.7	○ チーム西伊敷として機能したことだと確信する。
	2 学校内外の環境整備が行き届いており、児童が快適かつ安全に学校生活を送れるようになっていくか。 (1) 学習環境の整備充実（安全面を含む）がなされているか。 (2) 学校全体（環境緑化）が充実しているか。 (3) 学校全体（環境美化）が整理・整頓されているか。	3.9	
	3 開かれた学校づくりや特色ある学校づくりが推進されているか。 (1) ホームページの更新等、広報活動が充実しているか。 (2) 家庭や地域との連携が図られているか。（各行事・活動等） (3) 市学校版環境ISOや環境日記等の取組が充実しているか。	2.8	☆ HPの更新は先生方で分担してみてもどうか。 ● HPの更新頻度がもう少し増えればよい。 ● 地域との世代間ギャップが大きすぎて、関係づくりが更に難しくなるだろう。 ○ 環境大臣賞おめでとうございます。 ○ ボランティア等を継続してもらいたい。「場を清める」→気づく人になれる ○ SDGsに連携する取組なので今後とも続けてもらいたい。
用・技・力・基礎的・育成的・確実・基本的・本質的・得・知・活・識	1 児童に学力を定着・向上させているか。 (1) 学習の躰（「聞く態度」「立腰」等）が身に付いているか。 (2) 分かりやすい授業を行っているか。 (3) 学力調査等の結果・分析を行い、生かしているか。	3.6	● 小学校で習慣化させたものが、中学校で若干崩れているように感じる。 ● にしっ子タイムの導入は大変意義あるものと認識しているが、保護者の意向も確認しながら進められればよい。
	2 職員研修を充実させ、指導力の向上を図っているか。 (1) 職員研修の企画・運営等の充実が図られたか。 (2) 授業を通じた実践研究が図られ、指導力向上・授業改善につながっているか。	3.9	○ 全教員が研究授業を行ったことは教師チーム西伊敷のまとまりを感じた。
習慣・基本的・確立・生活	○ 教職員は、基本的な生活習慣の確立や心に届く生徒指導を行っているか。 (1) 元気よくあいさつする等、基本的な生活習慣やきまりある行動が身に付いているか。 (2) 教職員は、一人一人の児童を大切にして、熱意や誠意の伝わる指導や対応をしているか。	3.6	● あいさつは学校教育のみでなく家庭教育だと思っているので保護者との連携を行うとよい。 ● 正直なところ、個人間において若干の温度差があるように感じる。 ○ いじめアンケートの毎月実施はとてもいい。「事前の一策は事後の百策に勝る」
忍耐力・たくましく・気まぐれ・育力・しん・成・い	○ 健康に対する実践的な能力と態度が育っているか。 (1) むし歯を始めとする疾病治療が進んでいるか。 (2) 体力づくりの充実が図られているか。 (3) 安全指導の充実が図られているか。 (4) 食育の充実が図られているか。	3.2	
その他	☆ 学力向上は単年で成果が出るものではないので、1～6年の長期的なスパンで段階的に計画的に取り組んでもらいたい。 ☆ 卒業生の保護者が多くなっている。卒業生のサポートを今後考えてみてはどうか。 ● 大きな怪我につながるので、学校坂を走らないようにする取組を講じた方がよい。		